

教育長賞

水の恵み

裾野市内中学校

一年 安藤 さん

私の地元、御殿場市高根は自然豊かな所で、農業が盛んです。春になると田んぼに水が張られ、水面に富士山が映ったりします。田植えが終わり初夏には緑の苗が風にそよぎます。水や草木のよい香りがします。秋には黄金色に穂が実り、収穫の時を迎えます。新米をたくとつやつやとして、お米の甘みを強く感じます。私の友だちの家は農家の人が多く、ゴールデンウィーク中は田植えの手伝いをして、いると言います。御殿場コシヒカリが多く栽培されていて、二〇二一年のお米日本一コンテストでは御殿場コシヒカリは最高金賞を受賞したそうです。

お米だけではありません。水菜やワサビなどの農作物も有名です。冬の冷たい水で育つ水菜やワサビはとてもせん細で、いつもきれいな水が行き渡るように農家の人は水の管理を丁寧にするそうです。多くの工夫と努力によって収穫される水菜やワサビは、とてもおいしいと言われています。そのおいしさには水が関係しているのではないかと私は思います。

御殿場は富士山のおもむきとにあり、わき水には多くのミネラルが含まれているそうです。水道水も冷たくておいしいので、ペットボトルの水を買ったりする人はあまりいません。私もほかの土地の水道水を飲むと、全然おいしくなくて、同じ水道水でも場所によってこんなに味の違いがある

んだと驚きました。

私の家の近くには竜良川という川が流れています。おだやかな流れのきれいな川で、春には保育園の子どもたちがホテルの幼虫を放流したり、秋にはアマゴの稚魚を放流したりします。私も小さなころ、川遊びをした思い出があります。

こうやって自分の生活をふり返ってみると、私の生活には水が深く関わっていることが分かります。先日は、交通事故が起こって道路側溝等に自動車から漏れたガソリンなどの油が竜良川に流れてしまったことがありました。油の除去や流出を防ぐ作業が行われたのですが、その後の雨によって再び油が川に流れ込み、農業用水への取水口を閉じたりするようにと、市からの連絡が来しました。農業用水に油が入ってしまうと、水が汚染されてしまい、農作物に被害が出てしまうのです。雨の中、農家の人たちは農業用水を見回ったり、弁の調整をしたり、本当に大変だなあと思いました。それだけ、水が重要だと言うことも私は知りました。

当たり前のように思っている水ですが、世界ではきれいな水を飲んだり使ったりすることのできない人もいます。環境破壊によって、水の汚染も問題になっています。環境について学校でも勉強しましたが、身近にあるからこそ水

の大切さをより意識するべきだと私は思います。

私たちは水に支えられて生きています。飲み水やお風呂、洗濯など日常で水を使う場面はたくさんあります。農業をはじめ、さまざまな産業でも水は大切です。きれいな水、安心して使える水を守ることは私たち人間の役割です。私の家ではお風呂の残り湯を洗濯に使ったり、水をためてからまとめて食器を洗ったりしていますが、節水はもったいなくはずだと思えました。さらに知識を身につけることも大切だと思います。できたら、ボランティアとしても活動したいと私は考えています。自分の経験をより広く共有し、多くの人たちと交流することで学ぶこともあるでしょう。小さな一歩が、私の成長につながると信じています。

水の大切さを深く知った今、農作物の成長がより身近に感じられます。だからこそ、秋の新米が今まで以上に待ち遠しいです。